

第101回経営協議会議事要旨

日 時 令和7年3月13日（木） 10時00分～11時33分
場 所 本部4階大会議室（Teamsによる遠隔会議併用）
出席者 学内委員：上田学長，荒木理事，秋光理事，野口理事，真鍋理事，国分理事
学外委員：綾田委員，木下委員，佐伯委員，西原委員，藤岡委員，山本委員
欠席者 学内委員：なし
学外委員：金子委員
陪席者 山神副学長，小方副学長，松木副学長，吉田副学長，原副学長，和田副学長，
門脇副学長
頼富監事

1. 審議事項

（1）業務方法書の改正について

真鍋理事から，審議資料1及び参考資料1～3に基づき，業務方法書の改正について説明があり，審議の結果，原案を承認した。

（2）国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について

真鍋理事から，審議資料2に基づき，国立大学法人香川大学職員就業規則等の一部改正について説明があり，審議の結果，原案を承認した。

（3）令和7年度当初予算（案）について

国分理事から，審議資料3及び参考資料に基づき，令和7年度当初予算（案）について説明があり，審議の結果，原案を了承した。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○運営費交付金が削減される中，人件費増嵩や物価高騰が見込まれる一方，収入の増加に限度があることは，香川大学だけではなく，国立大学法人全体の問題でもあり，財務状況が非常に厳しい状況を抱えている。今後，どのように取り組まれていくのか。

○法人を運営していくには，将来予測を定量的に見据えた議論を踏まえて，中長期的に打つべき諸施策を準備していかないと難しいのではないか。

○企業や団体等と手を組んで，将来的に事業を興し，そういうオープンイノベーションでの収入源を図る必要があるのではないか。

2. 報告事項

(1) 令和7年4月以降の新体制について

学長から、報告資料1及び参考資料に基づき、令和7年4月以降の新体制について報告があった。

(2) 令和6年度医学部附属病院の経営状況について

門脇副学長から、報告資料2に基づき、令和6年度医学部附属病院の経営状況について報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○令和7年度において、収支を向上させるような施策の進捗について、PDCAをしっかりと行っていないと、令和8年度、令和9年度にも繋がっていかないのではないか。是非、令和7年度における各施策の効果等の進捗状況について、ご説明いただきたい。

(3) 地域みらい研究会について

秋光理事から、報告資料3に基づき、地域みらい研究会について報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○香川大学だけでは、地域は考えられないので、四国、中四国、関西、西日本等のレベルで議論していかないと、あまり広がりがあるものにならないのではないか。未来の地域を考えるためには、学内だけではなく、学外に出て行くことも、大事ではないのか。

○ある程度、どのテーマで行くのかというのをまずは絞りながら、香川大学の役割や位置付けも色々考えて、最初は、出来るだけペースアップをして取り組まれた方が良いのではないか。

○本経過報告を、定期的に経営協議会で行っていただきたい。そうすることによって、外部委員の先生方からも、いろんな意見をいただけるのではないのか。

3. その他

(1) JST「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」【地域共創分野・本格型】

採択について

学長から、JST「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」【地域共創分野・本格型】採択について説明があり、引き続き、末永創造工学部長より、資料1に基づき、詳細内容について説明があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

○本プログラムの内容について、素晴らしいと思った。また、参画機関から、博士後期課程への進学者が出てきたということは、社会への大きな貢献であるので、是非、頑張ってください。

以 上